

stage

演劇空間スペースベン

雨は夜更け過ぎに

〈文／南郷高校演劇部顧問 えとまさる〉

「雨は夜更け過ぎに」というタイトルから連想されるのは、かの山下達郎氏の有名なクリスマス・ソングのフレーズだ。

「雨は夜更け過ぎに」の舞台となるスナックの姉と長男・次男には、そんなクリスマス・ソングの賑わいは縁遠いかの様で芝居は始まる。客入りにはクリスマス・ソングを唄った洋曲が流され、クリスマス・ツリーの色彩鮮やかなランプのイルミネーションが飾られているのに、芝居が始まった途端、そのクリスマス・ソングの華やかさは急速に色褪せてしま

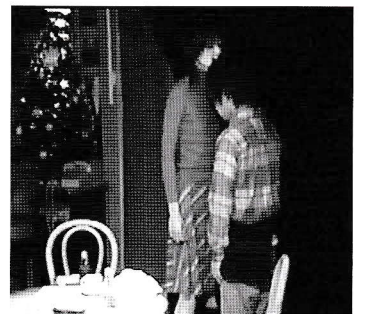
う。

たスナック。そこには喧嘩の後のお互いの距離感を修復出来ずにいる姉と二人の弟がいて、お互いに溜め息をついている。どこか街の喧嘩からは切り離された空間。そんな奇妙な緊張感のある場に、一人の酔っぱらい女が乱入して来る事によって物語は起伏を見せ始める。観客はその場で繰り広げられるやりとりを耳を傾け、やがて芝居の中に同化していく。そこには

「別にクリスマス・ソングでなくとも」と思われる些細な人生の些細な一片が描かれ、日常的なドラマが描かれていく。しかし実は登場人物達の背景には深刻な心の傷があり、それが物語の端々に透けて見え始めていった。劇の最期には、クリスマス・ソングという題材に観客が待ち望んでいる「奇跡」と「特別」がきちんと用意されていて、心を満たす作りになっている。妙なものだ。クリスマスとは大多数のニッポン人の我々にとってはお祭り騒ぎのイベントに過ぎない日ではあるものの、やっぱり「恋人と過ごしたい特別な日」だったり、「奇跡が起ころる事を心の奥底では待ち望んでいた」するものだと劇を見終わった後に気付かされる。

さて脚本の白戸ハルエ女史について。前回観た芝居「餃餃子」では「餃」に女性の持つ生理的な生々しさを感じたが、今回は「ゲロ吐きオンナ」にそれを感じた。演出の指図であろうか、それとも役者・川井涼香本人の演技であるうか。執拗ともいえるゲロ吐き描写に、思わずこちらも反射的に酸っぱいモノを思い出し、危うく貰いゲロをしそうになった。私は一定量の酒量を通ると自然に眠くなる体質なので、酒を飲んでゲロを吐いたり、便器を抱えて眠ってしまったら、二日酔いで次の日に悶え苦しむ…などという経験はほとんどないが、クリスマスというお洒落なハズのイベントにゲロ、という描写には、そこに至るまでの脚本家・役者・演出家達の「若さ故の過ち」に起因する万感の思いが凝縮されているのかも知れない、と感じた。思い過ごしかも知れないけれど。

また演出の五十嵐隆氏と言え、持たざる人間の切なさや悲しさを巧みに描き出す手腕には定評がある。愚かしいまでに足掻きながら藻掻きながら、それでも生きていく人間を温かい目で描き出す。今回はその手腕は控え目だったが、「ゲロ吐き女」はきつと彼も嬉々として演出していた様な気がする。思い過ごしかも知れないけれど。



最後に。舞台終了後、帰路に着く観客達の顔が満足気だった事がすべてを物語っていると思う。次回作にも期待したい。

【上演データ】
作／白戸ハルエ
脚色・演出／五十嵐隆
出演／姉ちゃん：白戸ハルエ
長男・カズ：山本元太
次男・シン：佐藤俊介
ゲロを吐く女：川井涼香
照明／木根寿恵
音響／苔米地亜伊

手感を感じた。この芝居空間に観客として参加しているという再認識に胸をときめかせたのだ。それは子供の頃、遊んだ秘密基地を大人になってからこっそり見に行くという行為にも似ている感覚だった。

2月のFriday Amusement Negative Shop

■2月3日 (第626回)
[crossing cafe file.6]
だべり場～あおげば尊し～
案内人：田中勉

■2月10日 (第627回)
[crossing cafe file.7]
だべり場～匿名掲示板風に語れ！おまえの言いたいことはわかった～
案内人：安達良春

■2月17日 (第628回)
[crossing cafe file.8]
だべり場～匿名掲示板風に語れ！さて、じゃあどうする？～
案内人：安達良春

■2月24日 (第629回)
[crossing cafe file.9]
だべり場～あおげば尊し それから～
案内人：田中勉

※特別番組以外全て午後7時30分～、料金／一般500円 高校生以下100円
※料金改定しました！ 高校生以下は、特別番組以外100円でご覧になれます。
チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

tsutomu_tanaka ☎070-5095-2028
スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス owner@spaceben.com

演劇空間 スペースベン
八戸市柏崎 1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 050-3588-8350